



広小だより

NO.13



11月 霜月を迎えました。朝夕の冷たい空気が秋の深まりを感じさせます。

新型コロナウイルス感染者がここで急増しています。寒さと関係しているのでしょうか。空気の流れ換え、マスクの着用、ソーシャルディスタンス、手洗いの励行を続けてお願いします。また、朝夕と日中の温度差が大きく、体調を崩しやすい時期です。規則正しい生活を心がけていただきたいと思います。

さて、6年生の児童と保護者のみなさまにはお伝えしましたが、今年度の修学旅行は宿泊ではなく日帰りのバス旅行とさせていただきます。栃木の感染レベルが下がるのをぎりぎりまで待ちながらの判断でした。残念ながら11月終わりまで感染レベルが下がらないことになりました。担任と宿泊の修学旅行をさらに延期することも考えましたが、今後の感染状況が落ち着き、確実に行けるという約束が保証できないこと、また卒業期になる前に修学旅行に行っておきたいこと等、総合的に判断し、11月27日に日帰りで行うこととしました。長い教員生活の中で初めての出来事で、本当に苦しい決断でした。20日には1年から4年生までの遠足も予定されています。休校にならない限り行きますので、繰り返しますが、お子様の健康管理をお願いいたします。修学旅行は日帰りですが、内容を濃いものにしたいと思います。現在旅行会社と打ち合わせを行っております。来週明けには行程をご提示できると思います。今しばらくお待ちください。

《青木さんありがとうございました。》

先日、5年生が稲刈り体験をしたという記事を書きましたが、体験をさせていただいた3年生の保護者青木さんが、広畑小に約30kgの玄米をプレゼントしてくださいました。早速精米し、5年生が玄米との味比べをしたり、家に少しずつ持って帰ったりして試食させていただきました。残った白米は先日6日(金)に全児童分炊かせていただき、給食で食べました。新米のもちもち感が口の中いっぱいになり、とてもおいしかったです。なんとその日の残量は250gとの報告がありました。来年は田植えも経験させていただけるそうです。地域のかたと温かさを感じました。青木さん本当にありがとうございました。

来年もよろしく願いいたします。



★読書週間★

～11月2日(月)～13日(金)～

「読書週間」が始まっています。この読書週間に合わせて各学級や先生方のおすすめ本の紹介が、図書室・ふれあい教室の廊下に掲示されています。また、各クラスで「読書の本」を作成したり、スタンプカードを用意したり、本の中に出てくる料理を再現して給食の献立にいれてくださったりして、たくさんの本と出会う工夫もされています。よい図書との出会いは、言葉を学び豊かな心を育みます。読書週間の後も、教育委員会の方で「本の森」という読書カードをお配りします。ぜひ続けて読書の習慣化ができるとういと思います。



あいさつ運動 11月16日(月)～20日(金)

今学期は「あいさつビンゴカード」を活用して、身近ないろいろな人たちにあいさつしようということで、広友会が中心になって行います。朝会でもお話ししましたが、あいさつはする人もされる人も気持ちがよくなります。

マスク越しでなかなか表情が出にくいですが、心を込めてあいさつができるように支援していきたいと思います。お家でも「おはようございます」「おやすみなさい」「ありがとう」「ごめんなさい」等が素直に言える子になってほしいものです。



最後に

今学期はとても長く、子どもたちも後半疲れが出てきているとは思いますが、毎日意欲的がんばっています。子どもたちの元気、やる気には本当に頭が下がります。運動会の達成感もあるのだと思います。子どもたちが主体的に活動し学んでいけるよう、これからも担任とスクラムを組んで子どもたちのために楽しい充実した学校生活を送っていけるよう努めてまいります。

